



津市一身田町2843
高田中・高等学校内
樹心同窓会事務局
電話 059-232-2442



稲に学ぶ

同窓会会長
佐脇 功

同窓会員の皆様には、ご健勝のことと存じお慶び申し上げます。県内外、国際社会、各界で大勢の会員が活躍されていることは誠に喜ばしい次第であります。平素から同窓会



学苑近況

学苑長
田中 和麿

皆さんご機嫌いかがですか。お変わりなくご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年、5号館及び第二体育館の第一期工事、3号館(特別教室棟)の第二期工事完成のご報告をいたしました。5号館の5階建てに並立して4号館、3号館が建てられています。3号館(特別教室棟)の5階建ては、1階に図書館、2階は進路指導室及び被服室、3階・4階は理科室(生物室・物理室・化学室)が配置され、特に、4階にはプラネタリウム、5階には天体

の運営並びに母校の発展にご理解ご支援を賜っていますことに感謝いたします。厚くお礼申し上げます。

母校の近況は、学苑長先生をはじめ先生方から案内されています。校舎改築から引き続き新しいグラウンド造成工事が着々と進行しています。学校の施設・設備は県内は勿論のこと全国的にもトップレベルです。このようなハード面だけでなく、進路指導、部活動の両面にわたり目覚ましい成果を挙げていただいています。

ドームが設置され、天体ドームとプラネタリウムが同時に設置されている学校は全国でも珍しい、どこにもない設備とびつくりされています。

本年3月に完成された4号館は、3号館、5号館同様に5階建てで1階は保健室、家庭科室、2階学生ホール、音楽室1・2、音楽準備室、被服室2、3階、美術室1・2、カウンセリング室、会議室、コンピュータ室、4階OA教室、IC教室、OA・IC準備室、5階視聴覚室、視聴覚準備室等、各館のおもな施設は以上のようになります。

次に、グラウンド整備事業を本年4月1日より着手いたしました。総坪数一万坪であります。このグラウンドは、東側に400メートルトラックの陸上競技場、フィールド内にサッカー場、北東側に100メー

ます。先生方のご指導に厚くお礼申し上げます。先生方とともに在學生・在校生のご努力に敬意を表します。

学苑の近辺は、四月に植えた稲苗が育ち、青々と茂り活動感に溢れています。私も稲作を中心とした農業をしています。種もみの播種から育苗、田植え、水管理、稲の刈り取り脱穀、もみ乾燥、もみ摺りと一貫作業を行ってあります。近年は日本人の米の需要は減少していますが古来から日本人の主食でした。稲は一粒の種子をまけば、その一万倍にもなるという「一粒万倍」という故事ことわざの通り、非常に優れた作物で昔から生きる上での示唆や心の潤いを与えています。報恩経に「世間利を求むるは、田を耕す者より先なるはなし、一を種(う)ゑて万倍す」と示されている。わずかな善行で多くの幸せが得られる。少しのものでも粗末にしては

いけないという教えである。近年の米の価格と半導体製品がスリッケーサー一個分で億単位の現代の価値感からみれば現実離れですが。

ところ、有名な老舗菓子屋や有名料亭が「もったいない」の意を心得違ひして、売れ残った商品を巻き直しか、客の残した料理を他の客に使い回していたことが報道されました。「もったいない」の意を履き違えて悪用している。全く情けない行為である。

間も教養豊かで経験を積み、徳を備えた人は、他人には謙虚に接するものである。いい加減な知識を見せびらかし偉ぶったりするのは、稲でいえば中身の無い実らない穂と同じであるというものだ。学校や企業が立派な状況を広く社会に、多くの関係者によく知ってもらい、信頼、協力を強めようとする。ピエールとは意味が違う。稲の生育の状況は、人生観に一つの示唆を与えてくれます。

高田学苑で学んだ私たちは、建学の精神並びに校訓「言行忠信、表裏相応」を今一度、思い起こして少しでも社会に貢献できるよう励みたいものです。

トルの全天候型トラック2レーン、西側に硬式野球場、馬術競技場を配置し、周囲に約800メートルのランニングコースを設置した総合グラウンドとなります。グラウンドの周囲には、芝生を植えて緑化をはかり、また、ランニングコースには、大きい樹木を5m間隔に植え、木陰をつくる予定です。工事期間は、1年6ヶ月を見込んでいますが、本学苑として、校舎の整備充実とともに、グラウンド拡張が長年の宿願でありましたので、この事業が実現することになり、まさに、文武両道の教育の具現を期することのできる学苑となったのであります。

百聞は一見にしかず、母校の校舎、グラウンド、生まれ変わった母校に是非お越しになってください。お待ちしております。





御挨拶

中高校長
高 臣 文 祥

樹心同窓会会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今日の少子化が進む社会の中で私学を取り巻く状況は一段と厳しさを増しています。とりわけ三重県では、公立高校におきまして学区制の改革、前期選抜制度が相次いで実施され、私たちも生徒募集に危機感を募らせているところであります。そんな中で、本校はこれまで一層の緊張感をもって高田の教育に邁進していくことを改めて職員一同で確認しています。

六年制におきましては四十五年にわたって培い確実に成果を上げてきた教育のノウハウをもとにして、六年間を見据えたゆとりある教育指導を今後自信を持って展開していくことが肝要であると考えます。

三年制については、県立高校の動向に大きな影響を受けることから、二十一年度からII類をさらに強化する目的で再編いたします。II類に新たにIクラス数理コースを開設し従来のII類を文理コースとします。数理コースでは一年次から理科系に特化してよりハイレベルな国立公立大学への進学をはかる所存です。

そして、何よりも大切なことは、いかなる状況にあろうとも、高田の教育の基本が仏教を通して人間性をはぐくみ育てるところにあり、そこそが本校の長い歴史と伝統の中で熟成されてきたかけがえのないものであることを忘れてはなりません。

「すること」を建学の精神とし、「広い視野をもった、おらかで柔軟(にゆうなん)な思いやりのある心」を育てることを教育の理念に掲げています。この理念に基づき、時代・社会の急速な変化に自在に対応しながらも、決してその変化に流されて自己を見失ってしまうことのない確固たる人生観・価値観をもちつつ、少子化・子育て困難、超高齢化、そしてIT化が進行する現代社会から真に要請され、社会に貢献できる、高度な専門知識・技術を備えた保育者・介護福祉士・オフィスワーカーを育成することを、本学の子ども学科・人間介護福祉学科・オフィス情報学科が目指しています。

例年どおり、平成十九年度も、各学科、希望する学生が全員就職させていただき、しかもほとんどの学生がそれぞれ習得した専門性に即した就職をさせていただくことができました。なかでも、完成年度を迎えた人間介護福祉学科の卒業生のうち、一名は福祉関係の四大に進学し、他は全員介護福祉施設に就職させていただき、地域の福祉に新たな分野で貢献させていただくことができるようになりましたことは、大変大きな喜びでした。



就任の御挨拶

短大学長
栗原 廣海

樹心同窓会会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、村澤忠司前学長の任期満了に伴い、この四月から新学長に就任させていただきます。責務の重さに身の縮む思いです。微力ながら精一杯つとめさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

申し上げるまでもなく、本学は真宗高田派を母体とする宗門大学であり、仏教精神に基づいて宗教的情操を培い、人間性豊かな社会人を育成

中学・高等学校の現況を申し上げます。

平成十七年から三カ年に渡って続けられてきました建設計画も4号館の完成でいよいよ終わりが見えてきました。後は玄関のアプローチと周辺の整備を残すばかりで、これも九月には完了します。これによってすべての校舎が耐震基準をクリアして、近い将来に予想されている強い地震に対しても安全性が確保されました。諸先輩方も是非母校を訪問され、素晴らしい設備環境が完備された様子を見ていただきたいと思います。さらに、この度、学校の西側の一万坪の用地が購入できまして、本年度からグラウンド建設事業に着手しました。二十一年度九月中旬に馬場と両翼九十メートルの野球場、四百メートルのトラックとサッカー場を備えたグラウンドが完成する予定です。

このように素晴らしい設備環境が着々と整えられていく事に感謝するとともに、それらにふさわしい教育の内容の充実を図らなければならぬと決意を新たにしております。

本年度の入学状況は、中学の入学生が百九十六名、高校が三百六十八名となり、中学が募集定数に四名足りませんでしたが、これは、昨年たくさん入学生がありましたので押さえ気味になった結果でした。そして、在校生全体では二千四百十六名となりました。内訳は六年制の中学生が六百二十二名、高校生が六百二名で合わせて千二百二十四名となりました。三年制は千九百九十二名となりました。

進学状況も例年通り順調な結果を出してくれました。六年制では、東大十五名で昨年に続いて理Ⅲにも合格しました。京大は十五名、国公立

医学部には二十七名が合格しました。三年制は国公立に二十二名が合格しました。今後はこれをもっとのばしていかねばと考えています。進路指導部から詳しい報告をいたします。部活動においても中・高共到大いに活躍し、文武両道を実践していることは大変嬉しいことです。中学では昨年サッカー部が県大会で優勝し、卓球部が昨年に連続して全国大会に出場を決め、とりわけ今年、団体ダブルス、シングルの完全制覇を成し遂げたことは特筆すべきでしょう。部活動の詳細は生徒会の報告をご覧になって下さい。

このように高田中・高等学校では新しい設備環境のもと、生徒達が生き生きとした活動を展開しています。諸先輩方が今後も温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

科学省が選定し、選定された事例を広く社会に情報提供することで、大学教育を改善し、高等教育の活性化を促進することを目的とした、文部科学省による補助金事業のことで、このプログラムに本学の子ども学科から「保育者養成校の子育て支援ボランティア体験事業―『子育て応援隊』の企画と実践事業―」の企画で応募しましたところ、大学教育の改善に資する特色ある優れた取り組みとして認められ、「特色GP」に採択されたのです。大学・短大全体の応募件数は三百三十一件で、採択されたのは五十二件、短期大学だけで言えば、応募件数は七十件で、採択されたのわずかに十二件でした。

内容は、平成十二年度から本学の建学の精神・教育理念に基く実践的な科目としてカリキュラムに組み込

まれている「総合演習ボランティア精神」と、育児文化研究センターを中心とする学生と教員が協働で行う「子育て応援隊」の二連方式で、思いやりのある保育者を育成し、地域の子育て支援に貢献しようとするものです。現在、補助金の支給を受け、事業は順調に進められています。

次に第三者評価についてです。「学校教育法」の改正により、平成十六年度から、大学は教育研究、組織運営や施設設備の総合的な状況について、文部科学大臣の認証を受けた者(認証評価機関)による評価(認証評価)を定期的に受けなければならぬことになりました。本学は、平成六年に自己点検・評価委員会を設置し、以来三年ごとに「自己点検・評価報告書」を刊行して本学の改革・改善の状況を公表してきました。ま

「特色GP」とは、「特色ある大学教育支援プログラム」のことで、大学教育の改善に資する取り組みのうち、特色ある優れた取り組みを文部

さて、本学において昨年度は二つの大きなできごとがありました。一つは、「特色GP (GPとは、Good Practiceの略)」に採択されたことで、もう一つは「第三者評価」において「適格」との認証を受けたことです。「特色GP」とは、「特色ある大学教育支援プログラム」のことで、大学教育の改善に資する取り組みのうち、特色ある優れた取り組みを文部

た、平成十五年には他大学との相互評価を行い、平成十七年には外部評価も受けましたが、これら諸評価の積み重ねの上に、昨年度は大学認証評価機関の一つである「短期大学基準協会」が行う第三者評価を受けたのでした。そしてその結果、本年三月十九日付で「適格」との認証を得ることができました。

十種類におよぶ評価各領域においてすべて「合」の評価結果をいただくとともに、「向上・充実のための課題」「早急に改善を要すると判断される事項」がともに「なし」と判断されました。これは、本学のこれまでの自己点検・評価とそれに基づく絶え間ない改革・改善の努力が認められたものであり、このような評価

が頂戴できる体制・機能を築いてきた本学の全スタッフを誇りに感ずるとともに、大いなる感謝の意を捧げる次第です。

しかし、この結果に安心しきつてはいられません。少子化はさらに進行し、大学の運営にはますます厳しい現実が突きつけられています。このような時代であるからこそ、いよいよ教育の質を追求し、地域社会との連携をはかりながら、より魅力ある大学を目指してさらなる改革・改善を進めていかなければならないと覚悟しています。

樹心同窓会会員の皆さんには、あたたかいご協力・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成19年度高田学苑樹心同窓会決算報告書

収支決算書 (H19. 4. 1~H20. 3. 31) (円)

項 目	金 額
収入の部	
前年度繰越金	4,682,097
株式配当金 (中部電力)	452,818
株式配当金 (みずほフィナンシャルグループ)	24,634
総会会費	52,000
同窓会入会金 (高校) 573名×3,500円	2,005,500
同窓会入会金 (短大) 175名×3,500円	612,500
卒業生簡手数料	24,206
購買部より補助金	0
預金利子	6,569
収入合計	7,860,324

支出の部	
総会費	361,263
役員会費	128,000
会報印刷費	305,560
会報発送費	230,448
通信費	15,245
慶弔費	37,800
卒業記念品費 (高校)	234,840
卒業記念品費 (短大)	80,573
同窓会職員歓送迎会補助金	200,000
短大部会補助金	10,580
個人情報委託手数料	315,000
事務消耗品	58,464
雑費 (原稿寄稿お礼図書券)	2,000
定期預金	2,000,000
支出合計	3,979,773

収支差額次期繰越	3,880,551
----------	-----------

財産目録 (H20. 3. 31現在) (円)

項 目	金 額
基本財産	
百五銀行定期預金	2,000,000
百五銀行定期預金	1,405,254
株券 中部電力 (8,115株)	
株券 みずほホールディングス (3.91株)	
運用財産	
百五銀行普通預金	3,880,551

新任教職員紹介

- 一、氏名
- 二、担当教科
- 三、担当部活動
- 四、趣味・特技
- 五、着任のことば

中・高等学校

一、藤澤 周次
二、事務部会計課
三、なし
四、映画鑑賞、ドライブ
五、本年度より、伝統と実績ある本学苑の事務部で働ける事を大変嬉しく思っております。私は本学の優秀さは、在学当時遠く離れた私の母校にも鳴り響いておりました。

まさかそのような学校で働ける事ができるとは夢にも思っておりませんでした。このようなご縁を頂いたからには粉骨砕身して頑張りたいと思っております。今までの職場環境とは違った慣れない生活の中ですが、事務部の皆様の温かい御指導を頂き、何とか日々を過ごしております。ご迷惑をお掛けする事も多いと思いますがご指導の程宜しくお願い致します。

一、坂倉 満
二、英語
四、海の見える珈琲店で哲学書を紐解くこと、空手道
五、教壇に立つのは十五年ぶりですが、同窓会の皆様が育んでこられた高田学苑の良き伝統の一隅を担

うことのできる光栄に感謝をいたします。

かつて、相国寺の梶合宗忍老師の聲咳に接し、爾来、仏教の真髄を学びたいとの思いを膨らませてきました。また、《怖れながら立ち向かう》とのカミュの言葉を噛み締めながら、日々の教育活動に励みたいと願っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

一、宇佐美浩司
二、実験助手
三、高校バスケットボール部
四、バスケットボール、スポーツ観戦 (主にバスケットです)
五、本年度より、歴史と伝統のある高田学苑でお世話になる事ができ、大変嬉しく感謝しております。今まで色々な学校に勤めてきた中で得た知識や経験を最大限に活かす、今後とも頑張っていきたい

と思います。まだ、至らない点が多数あるかと思いますが、これからも御指導の程よろしくお願い致します。

一、田中 茂
二、事務部会計課
三、なし
四、ドライブ
五、伝統と歴史ある高田学苑にお世話になり、大変光栄に思っております。

以前より「ローマは一日にして成らず」の精神で、あせらず着実に日々を過ごしていましたが、アナログ人間には驚きの会計処理システムにあせりととまどいを感じつつ、少しでも皆様方と協働できるように頑張りたいと思っております。

平成20年度

高田学苑樹心同窓会総会

平成20年 8月 3日(日) AM10:00~

- 追 弔 会 高田高校本館講堂 (5F)
- 総 会 同 上
- ミニコンサート 小野寺 里織、オサム
- 懇 親 会 総会終了後本館会議室 (3F)

※会費、1,000円当日本館1F受付で頂きます。
※お車でお越しの方は職員駐車場をご利用ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

一、天野 智子

二、理科

三、なぎなた部、応援団

四、自然探検

五、本年度から母校である高田学苑で、教鞭を執らせて頂くことになり大変嬉しく幸せに思っています。四月にこの学苑に着任して以来、在学中にお世話になった先生方を始め、多くの諸先輩の先生方に再びご教授を賜りながら、充実した教員生活を送っております。まだまだ教師として至らない点多々ありますが、精一杯努力してまいりますので、今後とも御指導の程宜しくお願ひいたします。

一、梅川 理世

二、英語

三、吹奏学部

四、クラリネット、音楽鑑賞

五、本年度より、歴史と伝統のある本学苑で教鞭を執らせて頂くことになり、大変嬉しく感謝いたしております。着任して早二ヶ月、毎日が新しいことばかりで、慣れないことも多く、授業に關しても試行錯誤を繰り返す毎日です。そのような中で、先生方からの温かいご指導をいただけることに感謝すると共に日々努力を重ねてまいりたいと思っております。

一、鈴木 巧

二、社会、地理歴史、公民

三、ソフトテニス部

四、上方落語鑑賞、旅行、和太鼓
五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変光栄に思っております。これまでの経験に驕ることなく、心機一転で一心から勉強しなおしております。教科指導・クラブ活動など、まだまだ足りないものが多いことを、実感させられております。今まで本学苑を支えてこられた、先輩の諸先生方をお手本として、日々精進していきたいと思ひます。

一、山脇 哲

二、数学

三、高校野球部

四、映画、ドライブ、将棋

五、本年度から母校である高田学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。在学中にお世話になった先生方と同じ教壇に立たせていただくことができ、身の引き締まる思いでいっぱいです。教師として働かせてもらうなかで、人との出会いの一つ一つを大切に、共に学ぶという気持ちと忘れず、何事についても積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

一、橡尾 義就

二、教務部付事務嘱託(自習室管理)

四、釣り、盆栽

五、本年度より母校であります本学苑でお世話になることができ、感謝しております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

一、馬場 博子

二、保健体育

三、ハンドボール

四、ギター、ソフトボール

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任当初、厳肅な雰囲気の中、取り行われていた、本学苑の入学式に出席させて頂いた時、あまりの講堂の美しさに、緊張した面持ちの中にも自分自身の夢をしっかりと持った生徒達を見て、とても感動しました。

一、上路 大將

二、保健体育

三、柔道部

四、映画鑑賞、運動、柔道

五、この度、深い歴史と伝統のある高田学苑でお世話になることになり大変光栄に思い、感謝しております。まだまだ未熟者ゆえ失敗も多々ありますが、この数ヶ月、先生方にはご迷惑をおかけする毎日ですが、それでも優しく御指導をいただいているおかげで、本学苑での仕事も生活にも少しずつですが慣れてきました。幼少より柔道で鍛えられた体力と精神力で高田学苑のお役に立てれるよう、愛と情熱と思ひやりの心を持って精一杯頑張りますのでこれからも御指導の程よろしくお願ひ致します。

一、山崎 征子

二、保育原理、教育課程研究、新教育、保育実習研究

三、(子ども学科)

四、旅行、草花の栽培

五、伝統ある高田短期大学子ども学科に着任し、保育者養成に關わることが出来ます。これを光栄に思っています。しかし、教育界が今様々な社会問題に直面している激動の時代とも言えます。私の所属する子ども学科においても、幼稚園教育要領の改訂や保育所指針の大幅な改訂の時期を迎え、少子高齢化社会、子育て支援、地域との連携等々、社会の多種多様なニーズを受けとめられるような次世代の保育者養成が期待されています。そのニーズに答えられるような保育者を養成し、本学苑からそうした人材を社会に送り出せるよう微力ながら、諸先生方と共に努力して参りたいと思ひます。関係各位のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。在学中にお世話になった先生方と同じ教壇に立たせていただくことができ、身の引き締まる思いでいっぱいです。教師として働かせてもらうなかで、人との出会いの一つ一つを大切に、共に学ぶという気持ちと忘れず、何事についても積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任当初、厳肅な雰囲気の中、取り行われていた、本学苑の入学式に出席させて頂いた時、あまりの講堂の美しさに、緊張した面持ちの中にも自分自身の夢をしっかりと持った生徒達を見て、とても感動しました。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

五、本年度より伝統ある本学苑でお世話になることができ、大変嬉しく思っております。着任して二ヶ月が過ぎ、毎日生徒達の明るい笑顔や、元気な挨拶等により私自身何十年も若返った気分になっております。生徒達が自習しやすい教室、雰囲気作りが心がけてお役にたてれば、と思っております。よろしくお願ひ致します。

短大

一、黒宮 英二
二、事務局 広報入試・進路部
三、ヨット

四、ヨット
五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

五、本年四月から事務局でお世話になっております。大学・短期大学への志願者数が減少する中、全国的にも地域的な二極化と規模的な二極化が進んでいます。こうした中で、広報入試、進路業務に携わらせていただくことになり、三十六年間の地方公務員としての経験を生かし、本学の発展に貢献して参りたいと思っております。

平成19年度退職教職員

長谷川 千鶴子	森本 佳奈	武田 英機	水井 智子	望木 郁代	村澤 忠司	豊田 和子	(短大)	古川 紀久	服部 孝亮	在田 崇	小妻 貴子	青木 真栄	林田 真栄	奥田 嘉美	南川 寛子	(中・高)
---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

子ども学科においても、幼稚園教育要領の改訂や保育所指針の大幅な改訂の時期を迎え、少子高齢化社会、子育て支援、地域との連携等々、社会の多種多様なニーズを受けとめられるような次世代の保育者養成が期待されています。そのニーズに答えられるような保育者を養成し、本学苑からそうした人材を社会に送り出せるよう微力ながら、諸先生方と共に努力して参りたいと思ひます。関係各位のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

五、本年度より高田短期大学総務課にお世話になることになりました。これまでの仕事とは全く異なり、事務局の皆様にご指導いただき、日々勉強の毎日を送っております。新しい環境の中で戸惑う事もあ

りますが、着任した日の気持ち
を忘れずに毎日過ごしていこうと
思っております。常に、自分は何
をすべきなのか、何が出来るのか
を考え少しでも早くお役に立てる
よう努めていこうと考えておりま
すので、これからもご指導のほど
宜しくお願い致します。

一、池村 進

二、保育内容「環境」、保育内容研究、
子育て支援の方法、保育基礎ゼミ、
児童館実習。

三、落語研究会(予定)

四、ダンス、水泳、映画製作など

五、保育を志す学生たちに、普段、
よく言っていることですが、子ど
もたちを楽しませるには、まず自
分自身が楽しい経験をいっばいし
よう。汗も掻き、恥も掻き、
そんな沢山の体験が、保育する子
どもたちに還元されるんだ、と。

私は、というと、楽しくなけれ
ば授業じゃないをモットーに日々
精進しているところだ。
何にでも興味を持ち何処へでも
顔を出す、好奇心満々の「面白い
こと」大好き人間です。宜しくお
願い申し上げます。

一、伊藤 茂一

二、事務局進路課

三、なし

四、スポーツ観戦

五、本年度より高田短期大学進路課
でお世話になることができ、大変
喜んでいます。

学生の皆さんのキャリア形成・
就職支援のアドバイザーとして、
「働くこと」への意識、現在の就
職状況等について、正しい知識・
情報を提供しています。

学生の皆さんが、希望している
進路先に進めるよう微力ながらお

進路指導

進路指導部

平成十九年度生(平成二十年三月
卒業)は三年制I類が一八八名、II
類が一九三名、そして六年制が一
九二名、計五七三名でした。平成二
〇年度入試の合格結果と就職決定先を、
既卒者も加えてコース別に全て列挙
しご報告いたします。

〔注〕学校名の後の()内の数字
は人数です。()なしは一名
となります。

【六年制コース】

- ◆国立大学 (106)
北海道大(3)・東北大・群馬大・
東京大(15)・東京外語大(3)・一
橋大(3)・福井大・静岡大(2)・

- 愛知教育大・名古屋大(14)・名古屋工業大(2)・岐阜大(2)・三重大(15)・滋賀大・京都大(15)・京都工芸繊維大・大阪大(13)・大阪教育大・神戸大(6)・岡山山(2)・広島大・佐賀大(2)・鹿児島大
- ◆公立大学 (19)
岐阜薬科大(3)・静岡県立大(2)・名古屋市立大(7)・京都府立大・大阪市立大・大阪府立大(2)・奈良県立大・九州歯科大(2)
- ◆文部科学省所管外 (2)
防衛医科大学校(2)
- ◆私立大学 (509)
札幌大(2)・札幌学院大(2)・道都大・北海学園大・北海道情報大・

役に立てれば幸いです。
どうぞよろしくお願いいたしま
す。

一、佐々木秀英

二、事務局学務課

三、なし

四、音楽鑑賞

五、本年度四月より母校である本学
苑でお世話になることになり、大
変嬉しく、また感謝しております。
新しい環境のもと、教職員の皆
様のご指導を頂きながら毎日楽し
く充実した日々を送らせて頂いて
おります。

諸先輩方の築いてこられた歴史
と伝統の重みを感じ、その一員と
なれたことを幸せに感じると共に
少しでも早く本学苑のお役に立て
るよう日々精進していきたいと思
いますので今後ともご指導のほど
宜しく御願致します。

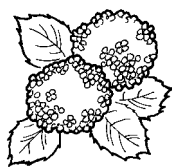
【三年制コース】

- 大(46)・同志社女子大(2)・京都ノートルダム女子大・立命館大(44)・龍谷大(7)・大阪歯科大・大阪薬科大・大阪医科大(2)・関西大(9)・関西医科大(3)・近畿大(10)・関西学院大(9)・神戸女学院大・神戸薬科大(4)・兵庫医科大(2)・川崎医科大学・産業医科大(2)
- ◆国立大学 (18)
茨城大・群馬大・信州大・三重大(13)・滋賀大・島根大
- ◆公立大学 (4)
愛知県立芸術大(3)・三重県立看護大
- ◆文部科学省所管外 (2)
三重県農業大学校・清水海上技術短期大学校
- ◆私立大学 (425)
文教大・帝京平成大・亜細亜大・学習院大・駒沢大(2)・成城大・専修大・創価大(2)・大東文化大・中央大(6)・帝京大(4)・東海大・東京造形大・東京電気大・東京農業大(2)・東京理科大・日本大(4)・法政大(5)・星薬科大・武蔵工業大・武蔵野美術大・明治大・明治学院大(3)・明星大・早稲田大(4)・神奈川工科大・金沢工業大(6)・帝京科学大(2)・朝日大・岐阜医療科学大・岐阜聖徳学園大・修文大・星城大(4)・愛知大(5)・愛知学院大(17)・愛知工業大(7)・金城学院大(11)・相山女学院大(3)・大同工業大(15)・中京大(22)・中京女子大・愛知淑徳大(4)・中部大(15)・同朋大・豊田工業大・名古屋音楽大・名古屋外国語大(7)・名古屋学院大(3)・名古屋経済大(2)・名古屋芸術大(2)・名古屋商科大・名古屋女子大(3)・名古屋造形大(2)・藤田保健衛生大(4)・南山大(6)・日本福祉大(6)・名城大(29)・東海学園大(3)・桜花学園大・名古屋文理大・人間環境大・皇學館大(46)・鈴鹿医療科学大(25)・三重中京大(2)・四日市大(2)・四日市看護医療大(5)・長浜バイオ大(2)・京都医療科学大・京都外国語大(3)・京都産業大(12)・京都精華大・京都造形芸術大・同志社大(3)・同志社女子大・仏教大(2)・花園大(2)・立命館大(5)・龍谷大(7)・大阪経済大・大阪経済法科大(10)・大阪工業大(3)・大阪樟蔭女子大・大阪薬科大(2)・関西大(7)・関西外語大・近畿大(11)・摂南大(4)・関西福祉科学大・大手前大(2)・関西学院大(6)・甲南大(7)・神戸親和女子大・姫路獨協大(3)・帝塚山大(3)・岡山理科大(2)・日本文理大・立命館アジア太平洋大
- ◆公立短期大学 (3)
三重短期大学(3)
- ◆私立短期大学 (44)
愛知学院大学短大部・愛知学泉短期大学・愛知工科大学短大部・光陵女子短期大学・名古屋文化短期大学・名古屋女子大学短大部(2)・鈴鹿短期大学・高田短期大学(33)・三重中京大学短大部(3)
- ◆国立専修・各種学校 (6)
社会保険中央看護専門学校・三重中央看護学校(3)・三重県立公衆衛生学院(2)
- ◆私立専修・各種学校 (42)
横浜リハビリテーション専門学校・コンピュータ総合学園HAL・NSCデザイン工科カレッジ専門学校・名古屋観光専門学校・名古屋コミュニケーションアート専門学校(3)・名古屋ビューティーアート専門学校(2)・名古屋医専専門学校・名古屋工学院専門学校・名古屋工業

専門学校・名古屋情報メディア専門学校・名古屋美容専門学校・名古屋モード学園・ビジネス教養エクセレンス専門学校・高津理容美容専門学校・トヨタ名古屋自動車大学校(2)・国際観光専門学校・日本医療福祉専門学校・旭理容美容専門学校(4)・三重県厚生看護専門学校・ユマニテク医療専門学校(2)・ユマニテク歯科衛生士専門学校(2)・ユマニテク調理製菓専門学校・三重看護専門学校(3)・四日市医師会看護専門学校・伊勢志摩リハビリテーション専門学校・岡波看護専門学校・東名古屋病院付属リハビリテーション学院・日本工学院八王子専門学校・日本工学院専門学校・大阪スクールオブミュージック専門学校・神戸国際調理製菓専門学校

◆就職(8)

三重県警察・刑務官・津市職員・三愛物産株式会社・中部製罐株式会社・八千代工業鈴鹿工場・東海旅客鉄道株式会社・シャープ株式会社
以上の結果でした。高田高等学校の卒業生が社会のあらゆる分野に進出していく様がお分かりいただけるかと思えます。本年度の特徴は、時代の反映なのでしょうが、医療系への進学が、六年制、三年制ともに一層多くなってきていることでもあります。



卒業生の皆様、色々の場での母校への一層の声援をよろしくお願い申し上げます。

■中学サッカー部
サンガ。自分の一番好きな仏教用語だ。同じ志をもった集団という意味だ。
去年八月九日十三時。まさにサンガが刈谷にいた。高田中学サッカー部は見事に県大会優勝して、東海大会に出場した。「一秒でも長くこのチームで戦いたい」と心に刻んで戦った。頭を使ったサッカー。相手の問題ではなく自分達のサッカーを続けたい。結果はついてくると信じている。全員が同じ思いで戦うこのチームを心の底から愛していた。しかし結果は0対3。相手は静岡で強豪の常葉橋中学校だった。全国でひたすら勝利だけを味わえるのは一チーム。それがトーナメントの醍醐味だと理解している。だから敗北はしっかりと受け止めているつもりだ。現在、僕は主将を務めている。朝練・放課後の練習は毎日全員出席している。上を目指す戦う集団になっている。また勉強との両立もしている。部活を通して勉強でもスポーツでも時間ではなく集中力だと実感している。

夏の大会まで後一ヶ月。サッカー部はグラウンド環境に恵まれているが、その環境を最大限に活かすのが大切だと思う。昨年の功績もありサッカー部への期待も大きいので、それにこたえるため、まずは県大会に出たい。そして県大会三年連続出場という伝説を自分を支えてくれている先生・家族・学校・ベンチの友人のためにも残したい。これからはサンガの伝統を引き継いでいけるよう、頑張ろうと思う。

中・高部活動

■中学バレーボール部女子

先輩が優しかった。ただそれだけでバレー部に入部しましたが、今となってはバレーは私にとっかかりがえのないものになりました。バレーを通して学んだことはたくさんあります。ボールを皆で追うこと、プレー中に自分のことだけでなく相手の事をよく考えること、皆で助け合い、何事にも最後まであきらめなれないこと、自分の気持ちを言葉で表し相手に伝えること、強い気持ちを持ってどんな事にも立ち向かっていくこと、そして、皆で励まし合い辛いことや苦しいことを乗り越え、

■中学なぎなた部

自分たちのバレーができた時の嬉しさなど、他にも数えきれないほどたくさんの方を学びました。いろんな事をバレーを通して学ぶことでバレーの奥深さがわかり、その度におもしろくなります。そして何より、バレーを通して今までに無いたくさんの先輩や後輩、先生方とのつながり、特に最高の仲間に出会えて本当によかったです。今、自分を見つめると、前の自分より色々な面でとても成長していると実感します。こんな風に思えるのも、毎日休まず練習に来て指導してくださる先生方やいつも迷惑をかけてしまっている両親、いつでも助けてくれる仲間がいるからです。だから、感謝の気持ちを忘れずにこれからもいつも全力でプレーをしていきたい。

クラブ成績表

クラブ名	成	績
ト部子 フニ部 ソテ男	中体連 春季ソフトテニス大会 優勝	
陸上競技部	三重リレーカーニバル大会 ●400mリレー 6位 福井(2e)・大道(2a)・植田(3a)・伊藤(3e) ●走幅跳 2位 伊藤祐人(3e)	46秒60 6m24
	津市中学校陸上競技大会 ★優勝	
	2年100m 大道卓也(2a)	12秒35
	3年100m 伊藤祐人(3e)	11秒96
	共通400m 大道卓也(2a)	56秒68
	共通800m 鈴木敦士(3c)	2分12秒55
	3年1500m 久米秀和(3c)	4分26秒20
	共通3000m 久米秀和(3c)	9分45秒06
	3年走幅跳 伊藤祐人(3e)	6m23 [大会新]
	400mリレー 福井(2e)・大道(2a)・植田(3a)・伊藤(3e)	46秒99 [大会新]
2年走高跳 田端 愛(2c)	1m25	
★2位★		
2年100m 福井康大(2e)	12秒37	
共通200m 大道卓也(2a)	25秒26	
共通3000m 鈴木敦士(3c)	9分52秒53	
3年110mハードル 植田 幹(3a)	16秒99	
★3位★		
3年1500m 鈴木敦士(3c)	4分31秒69	
3年110mハードル 伊藤祐人(3e)	17秒25	
2年走幅跳 福井康大(2e)	5m32	
3年走高跳 吉川 奏(3c)	1m35	
2年800m 田端 愛(2c)	2分33秒90	
剣道部 女子	津市春季体育大会 団体 3位	

たいです。
■中学生なぎなた部
新入生3名をむかえ、10名で活動しています。昨年度は、東海プロック大会で男子選手にまじり、個人部で奥田真奈選手が3位に入賞しました。又、全国少年武道錬成大会(平成19年8月、於日本武道館)では、中学2年生個人部で、奥田選手がベスト16に進出。演技の部では渥美麻衣・田遠佳世子組が敢闘賞を受賞しました。奥田・田遠両選手は当時2年生であり、最高学年となった今年度は、さらなる活躍を期待したい。
先日行われた県選手権大会の結果、本年7月に行われる全国中学生なぎなた大会(秋田県立武道館)に本校

から3名が出場することとなりました。出場選手は、個人・奥田真奈佳3d。演技・奥田、田遠佳世子3a組。団体は、奥田、丹羽智子2f、田遠、全国トップレベルの選手にまじり、自分達の力を試したいと思いきり。又、全国少年武道錬成大会(8月、日本武道館)には中3、4名、中2、2名が参加します。

常に高校生を相手に練習できる環境をいかし、一つでも多く戦いたいと考えています。

〔戦績〕

三重県なぎなた選手権大会

(平成20年4月、三重県武道館)

個人の部

優勝 奥田真奈佳

演技の部

2位 丹羽・田遠組

3位 今井 真衣3e・小椋彩恵子3c組

■中学バスケットボール部

私達の部は現在男子30名、女子26名で活動しています。練習日は原則的に毎日ですが、平日の午後は週に一度しか体育館が使用できないため、それ以外の日は外でランニングや筋トレを行っています。また、毎日ボールに触りたい生徒は、自由参加の朝練にでてきて、自分を高めようとしています。

指導の方針としては、技術面はもちろんです。仲間の大切さや、一生懸命努力して何かを成し遂げることの喜び、またその環境を与えていただいていることへの感謝の気持ち等を常に強調しています。

小学校時代にバスケットの経験のない生徒がほとんどですが、チームみんなで大会にむけて頑張っています。これからも応援どうぞよろしくお願いたします。

■中学野球部

現在野球部は3年生20名、2年生21名、1年生21名の計62名の部員がいます。5月10日に行われた、津市春季大会では久居西中学校に敗退してしまいました。7月に行われる夏季総体に向けて3年生は、この試合が最後になるので日々練習にはげんでいます。練習は厳しいですが、充実した毎日を仲間たちとすごしています。

顧問の先生方も上手に指導してくださる伊藤先生、まだ顧問になられたばかりではあります。が日々一緒に練習に励んでくださる斎木先生と毎日努力を重ねています。

これからは梅雨の季節で練習も少なくなりますが、悔いの残らないように残り約一ヶ月の中学野球生活を送りたいと思います。

■中学陸上部

今年度は、3年生9名、2年生22名、1年生19名、合計50名でスタートした。「楽しく、しんどく」、一人一人がどれだけ伸びたか、自分の為に、チームの為に、どれだけ努力できるか、を常に考えながら日々練習に励んでいる。勉強との両立も考え、休日練習はほとんどなく、塾などを含めて全員揃うことはなかなかないが、各自の目標と、チームの目標を明確にし合い、自分自身で考えて行動する場面が増えた結果、昨年度は好成績をおさめる選手が増えた。

主な成績は、7月23日、24日の全日本通信陸上三重大会で、延べ7種目で8位までに入賞し、6位までの4名が東海大会に出場した。9月1日、2日の三重県Jrオリンピックでも5種目入賞。2年男子一五〇〇Mで久米秀和が優勝し、全国Jrオリンピック出場を果たした。又、1

年男子一〇〇Mで第2位の大迫卓也は、三重県選抜四〇〇Mリレーメンバーとして、同じく全国Jrに参加した。

秋季の津市陸上大会では、男子が普段からのチームワークを発揮し、男子総合優勝旗を獲得することができた。リレー種目は共通・低学年ともに優勝。11月の津市駅伝大会も優勝。チーム戦は全て優勝することができた。県陸上では、低学年リレーが惜しくも2位(47秒27)(2年伊藤祐人・植田幹・1年大迫卓也・福井康大)で、津市歴代記録を塗り替えた。高学年リレー(3年上杉・小林・渡辺・田端)は惜しくも9位で決勝進出ならず、県駅伝も高田最高記録(59分47秒)ながら、2秒及ばず第9位。「あと一歩」が大きな課題となった。

今年度は、県強化選手の2名(長距離の久米、走幅跳の伊藤)は新潟全中出場、さらに四〇〇Mリレー他数名は東海出場・入賞と、さらに目標高く活動している。

■中・高剣道部

現在、中学生20名、高校生33名で毎日稽古に励んでいます。

インターハイ予選では、女子が団体戦で、3位入賞を果たし、東海大会へ出場することが決まりましたが、男子はベスト8とどまりで、3年生の夏が終わりました。インターハイを目指して、必死で頑張ってきました。

が、先輩方によいお知らせが出来なくて残念です。お忙しい中、応援に駆けつけてくださった先輩方、本当にありがとうございます。当日は涙が止まりませんでした。特に監督が……気持ち切り替えて、女子は東海大会に向けて、男子は来年に向けて、日々稽古に励んでいき

いといます。

- 先鋒 山本美紀(Ⅲ) 後藤大智(Ⅴ)
- 次鋒 濱口智美(Ⅵ) 小林 新(Ⅳ)
- 中堅 佐藤愛実(Ⅴ) 出口諒圭(Ⅱ)
- 副将 筒井美早(Ⅲ) 赤塚健太(Ⅱ)
- 大将 太田 楓(Ⅲ) 山野賢史(Ⅵ)
- 補員 野田和見(Ⅲ) 仲 康朗(Ⅲ)
- 中野みき(Ⅱ) 堀江賢吾(Ⅲ)
- 水沼公実(Ⅰ) 野村友樹(Ⅱ)

中学生は、高校生よりも機敏に動くこと、大きな声を出すことを心がけて、高校生を手本にしながら稽古しています。男子はここ数年遠ざかっている、女子は初の東海大会出場を目指して頑張っています。

高校時代、一旦休んでいた剣道を大学で、また始められたという先輩の話聞き、うれしく思っています。または是非ご指導いただけたらと思っております。

■高校野球部

私たち野球部は3年生21人、2年生19人、1年生20人、マネージャー3人の計63人で日々練習に励んでいます。先生方の熱心なご指導、野球部を支えて下さっている方々の応援の下、秋季大会では中勢地区予選で優勝を果たすことができました。しかし県大会では初戦負け……。勝つことの厳しさを知らされる試合となりました。その悔しさをバネにチームが一丸となり臨んだ春季大会では惜しくも県大会出場を逃してしまいました。OBの方の「この負けは野球の神様から与えられたもの」という言葉。高田野球部には何か欠けているものがあるということです。それが何であるのか見つけ出すという新たな目標ができました。一日一日の練習、数多くの練習試合を積み重ねていくうちに、個人の足りない力、またチームとしての足りない力を見

つけ出すことができたかのように思えます。仲間に厳しく、時には明るく指摘し合い、今、高田高校のグラウンドには、部員の真剣にプレーする姿、笑顔でプレーする姿が見られ、大きな声で響き渡っています。野球部をしているのではなく、させてもらっているのです。先生方、OBの方々、家族、地域の方々、そして野球道具、全てに感謝の気持ちを持つことが一番大切なことだと考えます。自分を信じ、仲間を信じ、甲子園という夢の舞台に向かい、野球に全力を尽くします。これからも高田高校硬式野球部をよろしくお願

■高校ハンドボール

男子20人、女子4人の新入生が入部し、現在ハンドボール部は、合計男子28名、女子20名で活動しています。

昨年12月に行われた新人大会では、男子は、一回戦鈴鹿高専に勝ちました。が、二回戦で海星高校に敗れました。女子は一回戦津西高校に敗れました。

今年4月に行われた春季大会では、男子は、一回戦シード、二回戦いなべ総合学園に敗れました。女子は、一回戦四日市南高校に敗れました。先日行われた三重県高校総合体育大会では、男子は、一回戦津東高校に、女子は、一回戦名張高校に敗れました。

ヤシマカップという一年間を通して行われるリーグ戦も早速始まり、新チームとしての意気込みも高まっているところです。一勝でも多くできるように頑張っていきたいと思

ます。卒業生の皆様、もし時間を作っていただくことができましたら、是非、

高田高校グラウンドまで足を運んでいただきたいと思います。

■高校硬式テニス

昨年度一年間、硬式テニス同好会としての活動を経て、今年度、硬式テニス部になることができました。これも、諸先生方や創設にご尽力下さいました卒業生の方々のお陰と、感謝しております。

現在の部員は、1年生38名を新たに迎え、総勢47名になりました。初心者が多く、試合をするレベルまでまだ到達していませんが、基本から少しずつ身につけていって欲しいと思います。普段は高田短期大学のテニスコート一面をお借りして練習しています。人数が多く、なかなかのびのびと練習ができませんが、工夫しながら頑張っています。

夏の県大会では、一戦でも多く勝ち進めるように練習していこうと思っています。

■高校新体操部

新体操部です。本年度も部員一同、部活と勉強の両立を目指し、日々練習に励んでいます。現在部員は2年生3人、1年生5人となっており、3年生がいまません。従って、試合も2年生が中心となるため、様々な経験を通して大きく成長してくれることを期待しています。また、団体戦出場のためには1年生部員の成長が必要となるため、今後の伸びに期待しています。

新体操競技は、個人競技なら1分30秒、団体競技なら3分という時間の中で行われます。この短い時間の中で、今までの練習の成果を全て出しつくさなければなりません。当然ながら、競技は一回きりですので、たった一つのミスが明暗を分けるこ

ととなります。また、競技中は監督であつてもアドバイスなどの声かけなどはさすがに自分ではできません。選手はひたすら自分を信じろばかりです。従って、技術や体力も大事ですが、ここぞという時の集中力や緊張感が打ち勝つ精神力を磨くことに重点を置き、練習をしています。

さて、本年度の主たる大会といましては、6月に岐阜県で行われる東海高校総体、8月に埼玉県で行われるインターハイがあります。個人競技はもちろんです。ぜひ団体競技での出場も目指して頑張りたいと思います。

最後になりますが、新体操部OBの皆様の心温かな応援ありがとうございます。また、今後ともご支援の方、よろしくお願いいたします。

■高校仏青インターアクト

高田高校仏青インターアクト部の学校行事(入学式、本山参詣、花祭り、追弔会、卒業式など)の準備や片付け、林間学校のお手伝いに始まり、一身田寺内町の七夕祭りの手伝いや、津市教育委員会主催の「歴史まるごと体験塾」のお手伝いや、老人ホームへの慰問、さまざまな募金活動をさせていただきました。また、一身田駅の花壇に花を植えたりなどの美化運動にも参加させていただきました。高田高校は、高田本山とゆかりの深い高校なので本山行事のお手伝いにも参加させていただいています。

これらの活動を通して私たちはたくさんの人々との交流をし、たくさんの方々の貴重な時間を過ごさせていただいています。その時間は私たちにとても有意義な時間です。これからこの貴重な時間を大切に使用してもらい、たくさんの方々の

交流も深めていきたいです。

■高校バスケット部

私達バスケット部は、毎日放課後3時間ほど練習しています。男女共、人数はあまり多くないのですが、大会に向けて日々頑張っています。

毎日の練習では、基礎的なことをはじめ、試合につながるような様々な練習をしています。また、週に一度体育館が使えないので、神社に行ったり、外周を走ったり、筋力トレーニングをしたりしています。

女子は私達3年生が1年生のときからずっと公式戦では勝つことができず、悔しい思いをたくさんしてきました。でも私達の最後の冬の大会で県大会に出ることができ、そして春のインターハイ予選でも県大会に出ることができました。残念ながら勝つことはできませんでしたが、私達にとって大きな力となりました。

男子は、私達が1年生の時から先輩方が県大会で成績を残してくるのを何度か見てきました。その成績を越えるために日々頑張ってきましたが、越えることができませんでしたが、この悔しさをバネに後輩には、どんな上を狙ってほしいです。

この二年間厳しい練習もありました。でもそれを乗り越えられたのは、チームの仲間がいたからで、声をかけ合い、支え合っていたからだと思います。

今、「このチームでよかった」と心から思います。私達三年はこれで引退となりますが、次の代のチームにも、そう思えるチームに成長していつてほしいと思っています。

■高校なぎなた部

3年生10名・2年生4名・1年生6名で活動しています。作年度末の

選抜大会の予選をかねた新人大会では、個人で野辺里絵選手が3位に入賞するも、惜しくも出場権を逃し、団体でも僅差で涙をのみました。その後、インターハイ予選にむけ、チーム一丸となった稽古に励んできました。先日行われた県総体では、演技団体の出場権は逃したものの個人で野辺選手が二年ぶりにインターハイ出場を決めました。又、演技一組、個人3名、団体が東海総体出場権を獲得しました。特に団体は県総体で2対1と小差で敗退し、惜しい思いが強く、ぜひ東海総体では優勝校にリベンジし、3年生ぶりの総合優勝を目指し、3年生中心の現チームの総決算をしたいと思っています。

又、インターハイではぜひ予選リーグを突破し、ベスト8を目指して頑張りたいと思います。新チームの方もレギュラー2名が残る為さらにパワーアップして年度末の選抜初出場に向けて精進したいと思います。

(戦績) 平成20年度県高校総体 (5月31日 於稲生高校) 演技の部 3位 鳴神 温子 組 個人の部 2位 野辺 里絵 6位 山中裕貴子 7位 鳴神 温子 団体の部 2位 (服部有希子・山中裕貴子・野辺 希和子・野辺 里絵・奥本 彩乃・松林 藍那・鳴神 温子)

抜大会に出場できました。平成20年度は、男子シングルス・男子ダブルス・男子団体の部と3種目で三重県一位代表となり、埼玉全国総体に出場できることになりました。全国で活躍できるようにがんばりますので、応援よろしくお願いします。

(戦績) 平成19年度全国高等学校選抜大会東海選考会 第5位 平成19年度全国高等学校選抜大会に出場する。 平成20年3月23日～26日 東京体育館 予選リーグ 1勝1敗 札幌龍谷高校に3対1勝ち、埼玉栄に1対3で敗れる。

平成20年度全国高校総体兼東海総体男子ダブルスの部三重県予選会 優勝 松生直明・酒井佑人 組 平成20年度全国高校総体兼東海総体男子シングルの部三重県予選会 優勝 松生直明 第3位 高塚洋尚 第5位 後藤和真 平成20年度全国高校総体兼東海総体女子シングルの部三重県予選会 第8位 高藤江美子 第58回三重県高等学校総合体育大会兼平成20年度全国高校総体兼東海総体男子学校対抗の部三重県予選会 優勝 高田高等学校 (2年連続6回目の全国総体出場) 平成20年6月21日(土)・21日(日) 岐阜県多治見市総合体育館 平成20年度東海高校総体に出場する。 男子学校対抗の部 高田高等学校 男子シングルの部 松生直明、高塚洋尚、後藤和真 男子ダブルスの部 松生直明・酒井佑人 組 女子シングルの部 高藤江美子 平成20年度8月2日(土)～7日(水)

■高校卓球部

高校男女卓球部は、現在男子部員32名・女子8名が「楽しむ卓球」を目指して、毎日練習に励んでいます。昨年度は佐賀インターハイ・全国選

埼玉県春日部総合体育館
男子学校対抗の部 高田高等学校
男子シングルの部
松生直明、高塚洋尚
男子ダブルスの部
松生直明・酒井佑人 組

■中学・高校柔道部

現在、中学生男子5名、女子1名、高校生男子10名、女子2名の計18名で毎日新しい道場で稽古に励んでいます。

5年生の佐瀬晃平主将を中心に、文武両道をモットーに何事にも一生懸命に取り組み辛抱強くなれるよう部員一丸となって大会等で良い結果が出せるよう取り組んでいます。練習の中では厳しさもありますが、年齢、男女問わず日常の学校生活やクラブ内の雰囲気は楽しく和気藹々と過ごしています。

本年度のおもな大会結果は、個人戦-81kg級において5年生の佐瀬晃平君が県ベスト16、-66kg級においてII年生の山崎絃作君が県ベスト16、-57kg級において近田夏美さんが県ベスト16という結果でした。団体戦では、主力の一人がケガで欠場したこともあり、思うような結果は得られませんでした。しかし2年生が中心という若いチームで、個々の志も高く、これからだと思えますので一歩ずつ成長していきたいと思えます。

■高校ソフトテニス部

ソフトテニス部女子は、全員で11人で活動しています。

毎日、放課後コートで元気に声を出して練習に取り組んでいます。

現在、顧問4人の他に、コーチの家城さんが毎日来てくださって私たちの練習を指導して下さいます。その指導の下で、部員お互いが厳し

第58回三重県高等学校総合体育大会 東海大会・全国大会出場一覧表
平成20年 5 月 30 日 (金) ~ 2 (月)

部 名	競 技	年 組	氏 名	成 績	東 海	全 国	
卓 球 部	男子ダブルス	II 2	酒井 佑人	1位	○	○	
		II C	松生 直明	1位	○	○	
	男子シングルス	II C	松生 直明	3位	○	○	
		IV 4	高塚 洋向	5位	○		
	女子シングルス	III B	後藤 和真	8位	○		
		III e	高藤 江美子				
	男子団体	男子団体	III B	後藤 和真	1位	○	○
			III 1	小林 勇斗			
			III 2	岩城 壮太			
			II 2	酒井 佑人			
			II C	松生 直明			
			II D	大野 志郎			
II 4			高塚 洋向				
I 2			戸上 雄貴				
I B			東 構 宥 樹				
I 4			小林 拳人				
剣 道 部	女子団体	III D	山本 美紀	3位	○		
		6 d	濱口 智美				
		5 e	佐藤 愛実				
		III 3	筒井 美早				
		III D	太田 楓				
		III 1	野田 和見				
		I 3	水沼 公実				
		II 2	中野 みき				
陸上競技部	1000m競歩	5 e	丹羽 弥奈斗	5位	○		
		III D	池村 理佐	1位	○		
なぎなた部	演 技	5 d	鳴神 温子	3位	○		
		5 a	松林 藍那				
		6 d	野辺 里絵	2位	○	○	
		6 e	山中 裕貴子	6位	○		
		5 d	鳴神 温子	7位	○		
		6 a	野畑 希和子				
	団 体	6 b	服部 有希子	2位	○		
		6 d	野辺 里絵				
		6 e	山中 裕貴子				
		III 4	奥本 彩乃				
		5 a	松林 藍那				
		5 d	鳴神 温子				
新体操部	個人 フルレ	II 2	木村 威一朗	1位	○	○	
		II E	田端 淳史	2位	○		
フェンシング	個人 フルレ	5 e	杉谷 佳紀	3位	○		

第42回全日本高等学校馬術選手権大会東海地区予選
平成20年 6 月 8 日 (日)

部 名	競 技	年 組	氏 名	成 績	東 海	全 国
馬 術 部	団体Aブロック	III F	中 柝 昇平	1位		○
		III F	大津 駿			
		III B	岡田 隼			
		III B	里 千裕			
		II 3	堀口 和希			
		4 b	永野 謙信			

や緊張感を持つように励んでいます。練習では、いつも試合を意識し、勝敗を決するマッチポイントの時と考えて取り組むようにしています。そうすることによって、練習中からミスを感じられるようになるから大切です。

休日には、他の高校と練習試合を組んで頂いて、公式戦の雰囲気味わいながら練習することが出来ます。現在、高田高校のコートは中学校も合わせて三面しかありません。日々いかに集中して、自分達で工夫するかによって内容が変わってきます。

この環境がベストと言えない中でも男子は団体でベスト8に入りました。部活動とは、忍耐、そして全ての人への感謝の気持ち、気配りをする事、思いやりの気持ちを持って接することが学べる所です。

私は、3年間通して、学校生活だけでは学べないことを、経験したと思います。これから先の人生におい

て、この3年間やり通した部活動は何があっても私達を支えてくれるものとなります。

■高校陸上競技部
会員の皆様には益々ご健勝のことと存じお慶び申し上げます。
現在54名の部員で3年制、6年制の生徒が共にはげましあい仲間としての絆を強く持って日々頑張っております。今年のチームは1、2年生に競技力の高い選手が多く若いチームですが、3年生のキャプテンや各種目のパトリリーダーを中心に県内はもろんのこと、東海、全国大会でも戦える選手を目指して、年三回の合同合宿や練習会に参加したり、県外での大会に出場することにより高いレベルで競技することに意識が上がりつつあります。昨年は東海高校駅伝大会に連続出場するなど長距離ブロックが中心でしたが、本年は短距離ブロックにも選手が集まっているので個人やリレー競技でも東海大会

で活躍できる力がついてきました。また、学習面においても部活との両立をすることで希望の進路選択ができる生徒が増えてきました。これもひとえに同窓諸子の皆様や保護者の皆様のご指導、ご協力の賜物でございます。まだまだ未成熟な陸上競技部でありますので今後共にご指導のほどよろしくお願い致します。

尚、本年度の主な戦績は次のとおりです。(本年度よりユニホームを一新しました。)

県高校春季大会
男子3000m w
優 勝 池村理佐
第3位 平野いづみ
第4位 三原伸公・水野裕斗
男子4×100リレー
前田裕透・丹羽弥奈斗
男子三段飛
水野裕斗
第5位 伊藤芳彰
第8位

■高校水泳部
高校水泳部はプール清掃も終わり、6月21日、22日に行われる三重県高校選手権にむけて毎日本格的な練習に励んでいます。昨年この大会では、東海大会に男女とも出場権を獲得するなど、活躍をみせてくれました。先輩の活躍に負けないうよう、今年度も東海大会への出場を目指して新

県高校総体
女子3000m w
優 勝 池村理佐
第4位 平野いづみ
男子100m
第5位 丹羽弥奈斗
男子八種競技
伊藤芳彰
第5位 三原伸公
男子5000m w
第6位 塚本浩士
男子5km
全日本競歩輪島大会
第13位 池村理佐

キャプテンの下、頑張っています。また昨年は、飛び込み競技でインターハイに出場することができました。今年も、先輩に引き続き、インターハイ出場を目指して頑張っています。

馬術

3年生にとって、全国大会出場をかけた最後のチャンスとなる東海予選が6月8日(日)愛知県森林公園で行われました。

全国大会出場へ12校中4校の出場枠に向け、限られた時間・環境の中で練習に取り組みました。メンバーの技術面に不安を持ちつつ、3年の大津、2年の堀口と、昨年まで本校の中学生として馬術部の活動に参加していましたが4年の永野の3名が出場しました。大津が一番手で出場し3年生としてのプレッシャーからかいつも以上に硬さと焦りからひとつ障害を落としてしまいました。次に中学3年間で技術的に向上した期待の永野が他校の選手が失格となつている馬を減点がありながらもゴールし3番手の堀口に繋げました。堀口は緊張しているようでしたが、落ち着いた走行で無事ゴールすることができ全国大会出場を果たしました。

高田高校馬術部として、この喜びをもう一度7月の全国大会で味わえるよう、残り少ない日々を練習に取り組み、同窓会の皆様に良い結果をご報告できればと思います。

また、続いて行われた全国大会個人戦の予選では堀口(2年)と永野(4年)が出場選手21名の中、2名の出場枠に向け出場しましたが堀口は1回戦で敗退、永野は2回戦で敗退となり決勝に進むことはできませんでした。技術的に決勝戦まではいけるところを逃してしまい、顧問一

同くやしいところではありませんが、団体での全国大会出場の際はまず達成することができました。次は全国の高いレベルでどれだけできるか、ひとつでも多く勝てるよう頑張っていきたいと思えます。

平成20年度成績

二〇〇八春季三重県馬術大会 (平成20年4月12日・13日)

三重県馬術競技場

STARTERCLASSSI

1位 村林祥子 サルーテ

2位 河合貴江 サルーテ

3位 山崎 舞 サルーテ

4位 北村多真美 サルーテ

5位 松田佳世 サルーテ

小障害飛越競技C—II

4位 堀口和希 サルーテ

小障害飛越競技B

3位 大津 駿 B・B

小障害飛越競技A

2位 永野謙信 マラカイト

スピード&ハンディネス競技

2位 永野謙信

STARTERCLASSSI

1位 村林祥子 サルーテ

2位 河合貴江 サルーテ

3位 山崎 舞 サルーテ

小障害飛越競技C—II

2位 里 千裕 サルーテ

5位 山崎 舞 サルーテ

小障害飛越競技C

1位 北田莉沙 エンジェル

5位 中朽昇平 B・B

6位 堀口和希 B・B

小障害飛越競技B

5位 大津 駿 B・B

小障害飛越競技A

6位 大津 駿 B・B

第42回全日本高等学校馬術競技大会

東海地区予選

(平成20年6月8日)

愛知県森林公園乗馬施設

ブロックA1位

高田高等学校(中朽昇平、大津駿、岡田隼、里千裕、堀口和希、永野謙信)

高校バレーボール部

バレーボール部は、男子Ⅲ年5人、Ⅱ年9人、Ⅰ年3人、マネージャー2人の計19人、女子Ⅲ年7人、Ⅰ年4人、マネージャー2人の計20人で活動しています。

練習では、ゲームでミスをしないようにする事を頭に入れて、全員バレーをモットーに毎日男女共に練習に励んでいます。

先日行われた三重県高校総合体育大会では、男女共にベスト8に入る事ができました。一年を通して、男子は、4回ベスト8に入るという成績を残す事ができ、女子は3つの大会で津田学園に敗れ続けていたが、初めてベスト8と言う成績を残す事ができました。

最後になりますが、卒業生の皆様の心温かな応援ありがとうございました。また、今後とも応援、よろしくお願ひいたします。

放送部

放送部は現在17名で活動しています。今年度は久しぶりに11名もの新入部員が加わり、にぎやかでいつも活気が満ちています。4月には、三重テレビの「とつともワクドキノ高校生のお弁当事情」という番組に3年生2名が出演しました。そして、6月15日には、第55回NHK杯全国高校放送コンテスト三重県大会(松阪)が行われます。昨年度は、アナウンス部門、朗読部門の両部門で最優秀賞を獲得し、3名が全国大会出場という輝かしい成績を収めました。

今年度も先輩方の活躍に続くようにと楽しく熱心にコンテストに向けて取り組んでいます。日頃練習に励んでいる成果を充分に発揮したいと考えています。

吹奏楽

現在、部員数六十三名で活動しておりますが、三年生は、六月一日に行われた中勢地区高等学校吹奏楽演奏会第十二回フレンドシップコンサートにて引退となりました。

この一年間の活動といたしましては、夏のコンクール、アンサンブルコンテスト、個人・重奏コンテスト等に出演いたしました。三月に行われました個人・重奏コンテストでは、トランペット独奏の二名が県代表となり、四月に岐阜県にて行われた本大会へ出演いたしました。

また、校内の活動といたしましては、文化祭や壮行会等での演奏をいたしました。

今年も、校内での活動はもちろんコンクール、コンテストにおいても昨年以上の演奏が出来る様に日々練習に取り組んでいます。また、コンクール以外でも、様々な所での演奏活動をしていきたいと思います。



進路状況

平成二十年年度の進路支援について

進路課

多くの学生にとって、就職活動は学生生活の中でも難度の高い活動であり、今後の人生のあり方にも多大な影

響を与えることもあり、全力で立ち向かわなければならぬ課題です。

ここ数年は、学生における全国就職率が、03年に最低の55・1%、06年には63・7%と就職率は以前に比べれば大きく回復してきました。07年、08年と上昇を続け、09年にはバブル並みの就職率まで回復するとの見方もありましたが、売り手市場とは言われても、内定を取れる人と取れない人もあります。「売り手市場」や「内定率上昇」などという言葉や数字に惑わされることなく、学んだ専門性を生かし、自分に合った就職先を見つけてほしいと願っています。

企業は、経営環境の変化が激しい中で、長期的な視野で、企業の安定維持と成長という課題と、短期的な状況変化への臨機応変の対応という課題の両立を図ることに向き合っています。このような事態へ、企業は、対応策として、人材そのものの状況対応能力を高める雇用形成支援や、組織の弾力性を高める雇用形態の多様化を実施しています。即戦力では中途採用者や派遣労働者の活用でまかない、新規学卒で採用した従業員は、長期にわたる企業経営を支える基盤になるものという位置づけがされていると思います。

このようなことから、企業は、新規学卒者に、「コミュニケーション能力」、「チャレンジ精神」、「主体性」、「協調性」など、社会的や適応力などに関する人間力を求めています。

進路課では、近年、学生の就職活動の形態が急速に変化しており、インターネットによる就職活動へ支援判断に迷った場合の相談相手となることや、様々な情報の解釈や多角的な見方に関するアドバイス、企業と相対するに際しての慣れや度胸を養

	卒業生数	就職希望者数	内定者数	四編入	大等
子ども学科	129	125	125		3
人間介護福祉学科	13	12	12		1
オフィス情報学科	55	50	50		2
計	197	187	187		6
本学平均(%)		95	100		
県内平均(短大%)		85	98		

◎主な進路先
 幼稚園23名 保育園86名 施設関係19名 建設業2名 製造業9名 運輸通信業3名 卸小売業15名 医療機関4名 教育学習支援1名 電気ガス業2名 金融業6名 サービス業15名 公務員1名

うために、一方通行の情報提供ではなく、個々のケースに応じた臨機応変なサポートをしていくよう努めています。
 三重県における四月の有効求人倍率は1・22倍で、全国平均0・93を大きく上回っていますが、前月より0・06ポイント低下ですが、三ヶ月連続で低下しています。また、県内を地域別にみると四日市が1・32倍だったのに対して熊野は0・68倍にとどまるなど、県北部と南部では大きな開きがあります。学生の多くが地元での就職を希望している現状を受け、就職先の開拓が急務であります。
 是非とも、卒業生の皆様、後輩への暖かいご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

部会だより

北端 一子

朝、園庭で遊んでいた三歳児が、目をキラキラさせて「園長先生！」と呼びに来た。「あんな、イチゴを採ってもいい？」と小さな声で聞きに来た。園庭の一角にイチゴの株が十株あります。まだまだ青いと思っていたのですが、子供たちは赤くなるのを楽しみに待っていたのでしょね。「赤いよ」「いいにおいがするよ」と今にも口の中に入れて食べたいという勢いがありました。「園長先生に教えて、どこにあるのかなあ？」と言うと「教えたさ、こっちこちち」と手を引く張つてくれました。葉の間から、赤くなったイチゴがありました。「取るうか？」と言うと「うん」と言っておりこり。満面の笑顔で一緒にとりました。すぐに口の中に入れてしまったので、「給食室に持って行って、洗ってからおうね」「今から食べられる？」「給食の時に食べようね」「うん」とうれしそうなお顔。その後毎日のように赤くなつていくイチゴを眺めて収穫を楽しみにしていました。簡単に収穫できる夏野菜(ミニトマト・ナス・キュウリ・ピーマン)も園庭の一角に植えたので、大きく実っていく過程を子供たちは、楽しみにしていくことでしょね。葉を触つてみたり、野菜の花を見たり、実になると匂いがしてくるので、一層収穫を楽しみに待つ事でしょう。野菜嫌いの子供たちがいなくなることを期待しています。

さて、部会では、年に四回役員が集まって会議を持っています。役員が、いつも全員集まる事は、なかなか難しいです。お互い勤めを終えてからの集合なので、夜になります。近況報告をしながら情報収集を図っています。同窓生と話をする機会がありますか？ 今、メールのやりとりをしているのかな？ 自分の分野だけでなく、いろいろな分野の方と話をしたい知識を持ちたいと思っています。とても重要なことだと思つています。

今年も、10月の25日と26日の高短祭の一日目に、同窓会主催のバザーをしますので、ぜひ見に来てくださいます。バザーへの出品の協力もお願いします。また、高短祭には、いろいろな催しがあります。なつかしの学校に足を運んで、先生方や後輩方と話をしませんか？ 待っています。

国際交流委員会

オージーと過した2週間

寺村 淳

3月12日午前6時、生徒34名、職員6名の第14回訪蒙チームは、早朝にもかかわらず来てくださった多くのご父兄、教職員の見送りの中、出発した。引率教員は皆、オーストラリア初心者、彼らのことはいざ知らず、私は学年末の処理と「スーツケース20キロ」の遵守には徹夜の状態、なごさまちの棧橋を動く歩道に感じつつ、セントレアを10時、離陸した。

シンガポール経由、トランジットを利用してシャワーも浴び、生徒たちと雑談してリフレッシュした後、メルボルン便に乗り込んだ。常日頃は航空機が憂鬱である。しかし、両便とも、座席の幅に余裕があり、前を向いてトイレに入ることもできた。朝食を運ぶCAのトレイに頭が当たり目が覚めた。

なごさまちから約1日、メルボルンに着いた。メルボルンは空が青く、空気も澄んでおり、空港からパレード校までのバスの中で、景色を見たり、深呼吸をしているうちに、次第に自分の心の中が変化していくのが気がついた。当初は大過なく2週間が過ぎていた。最初は思っていたのが、何か楽しい日々になりそうな期待が膨らんできた。

パレード校に到着してまず挨拶、「グッダイマイツ」まあまあか？ いや、なかなか好評らしい。私の最初のステイ先は美術教師T氏のところ、夕方まで学校で過し自宅に向かった。途中T氏は私をメルボルン市内に連れていくと言う。疲れていたら寝不足もあり、早く休みたい気持ちもしたが、これこそが国際交流と案内を受けた。

夜の帳降り始めた街を歩いていると、ゴミもなく、酔っぱらって大声をあげる輩もなく、何系統かに分かれたトラムが行き交い、幻想的にライトアップされた古い建物や瀟洒なカフェが並ぶ広場が見渡せる。昼間の暑さから解放され実に心地よい。街を行く日に焼けた赤い顔にも親しみが湧いてきた。いろいろなことに積極的に取り組んでみよう、楽しんで帰ろうという気が強まった。一晩でメルボルンが好きになった。

以後の10日間、校内ですれ違う生徒や先生に自分から挨拶した。同じパレードで研修した芳川先生と校内の一部の先生達しか知らない秘密の場所も探して来た。平日は本校の生徒たちの健康と安全を確認し、休日は大いにオージーライフを満喫するパレード、セントモニカとも、教職員は親身になって我々に接してくれらる。彼らが日本にやってくるからできる限りのもてなしをしようと思つてしまふ。業者の斡旋に頼ったビジネス的なホームステイが主流の時代に、あくまでも学校同士の手作りプログラムを重視した本校のプログラムは、時間と労力を要するが、信頼と絆という、金銭にはかえることができないものが繋がっていると思う。セントモニカ、パレード、そして、本校の国際交流委員会の先生方をはじめ私にこの機会を与えてくださった学校に大いに感謝しつつ、私のホームステイ初体験は幕を閉じた。

最後の一日をシドニーで研修した後、行きと同じルートで帰路についた。3月25日朝、8時、全員無事に名古屋に着いた。あれから約2ヶ月、深呼吸すれば、オーストラリアの風はまだ新鮮に私の体に入ってくる。オプリガード！ Thank you!



俳句同好会

俳句同好会は、中学生・高校生とも、週一回、お互いの俳句を持ち寄って検討したり、吟行したりと、活動を行っています。今年度は部員数も増え、活動も活発になってきました。今は、間もなく地方大会が行われる、「俳句甲子園」への出場に向けて、課題の句作に取り組んでいます。初心者ばかりで、なかなか満足していく俳句はできず、苦吟しています。読んでもらった方々の目に、一瞬の光景がうかんでくるような俳句を作れたらと頑張っています。

今年も出場を目指している「俳句甲子園」は、今年で第十一回目をむかえました。高田高校は準優勝とい

う好成绩を取めたこともあり、今年もそれに迫る良い成績を挙げるためにも、地方大会で良い結果を残したいと考えています。

他にも様々なコンクールへの投句を行い、賞を頂いた部員もおります。紹介します。

第10回神奈川大学

全国高校生俳句大賞 入選

III年E組 岩崎あゆみ
流星や赤子の声の途切れをり
教科書へ書き込みもなく蝉時雨
山彦に張り合つてみる夏休み

高校将棋同好会

四年e組 西塔慶一郎

僕ら将棋同好会は、毎日ではありませんが対局や研究などを頑張っています。そんな僕の出発点は、三年前、当時中1・2年生だった生徒たちの働きかけにより、中学にも同好会が設立されたことです。そのとき僕はあまり部活に行っていなかったのですが、中2になって行き始め、そして今年、高校生になり、団体で大会に出場しました。今回は残念な結果に終わってしまいましたが、今は次を目指して日々努力している次第です。しかし、これは僕たちの話で、中学3年には久米秀和君のように毎年、全国大会に出ている会員もいます。僕たち高校生も、彼のように全国大会に出場したいと思っています。僕が今回出た大会で思ったことは、初めてということもあって日本は広く、強い人もたくさんいるということでした。繰り返しになりますが、このことを知った今、今度は負けないように、より一層の精進をしたいと考えています。

平成19年7月以降の主な戦績

○第31回全国高等学校総合文化祭
7月29日・30日 島根県出雲市
男子団体
藤田圭亮・小田健介・村田健太郎
東大寺学園、秋田、宮崎大宮、熊本工業高校と対局し4敗45校中44位

○第15回三重県高等学校将棋大会
男子個人選手権戦3位 藤田圭亮
8月16日 4位 小田健介

○第27回近畿高等学校総合文化祭
大阪大会 11月23日・24日
男子個人A級戦予選リーグ
A1組藤田圭亮2勝2敗 5人
中3位
A3組小田健介1勝3敗 5人中4位

高校バドミントン同好会

私たちが高校バドミントン同好会は昨年度末に発足したばかりですが、男子25名、女子15名と部員数は多く、「一つでも多く勝利すること」を目標として、他の部活動に負けないように毎日の練習に励んでいます。

顧問は齋藤先生一人ですが、学生の頃からずっと豊富な経験を生かして様々な練習メニューを考えてくださるので、楽しく練習に臨むことができます。

普段は高田短大の体育館を借りて練習しています。体育館が使えない日は外でトレーニングを行い、体力強化を計っています。

初めて出場した県総体では団体戦で男女共に三回戦まで進出しました。この結果に満足せず、より上を目指して、高田高校の名前を背負っていることを自覚し、チーム一丸となって頑張っていきたいと思えます。

会員だより

草青む地に

大森 生己(桂歌)

昭和二十六年高校卒

春光の明るさに白雲が遅々として頭上を流れていく。

今日も春暖の日差しが頬に熱く照つて活動の源泉となつてゆく思いがしきりであった。

新車自転車に乗つて買物や用件を満たしている私に春風の今日の日差しは珠玉のように思えるのだ。

私が現役の日々に父祖の地を買い広げ住み草青む

という作が旧郵政の俳壇で特選となったのを想起し、日局での青春の日々に

苦学さびし梅雨の机に辞書汚れ

機関紙郵政俳壇で富安風生師の特選となったが、その選評の中で痛棒を頭上にびしりと受けたショックの記憶があった。

師の評の最後に「さびしなどといわない方がよい」という指摘を受けたからであった。

以後の投句の余白に大風生のご長寿を祈念しますと書いたのを昨日のように想起するのであった。

昨年私が会報に寄せた文章で道徳教育に触れたが一年を経過した今必修科目に生かされていない現状を強く憂うひとりである。

最近の風潮で三十代の年齢に凶悪な犯罪の集中が突出しているのを見るにつけ心への教育を思わずには居

られない。過去の対話教育ゆとり教育から情操教育は除外されていたのではという疑義すら抱いたのであった。草の青さが地に広がり光りが降り注ぐ私の日常は旧作の

余生忙し散る山茶花を踏みて出づ

という一句に尽きる。冷え症で冬の嫌いな私は昨年同様一月から五月まで酒を口にしない月日が継続し酒を忘却している。

このまま旅立つまでとは思われないが、旧交出たい親交の人々との欲びの酒は飲みたいとも思う。自らの健康は自らが守るといふ信念は現役の頃と同じ不変であるからだ。

撰生を心にし晩年の人生を有意義に過ごし能動的に生きていけたらと思料したい。

作家佐伯泰英の言葉に、「男なんて夢に生き夢に死ぬ生き物だ」とし、「年を取るといふことは上手に夢を見ることも知れない」といふ言葉が心に虹のような淡い共感をいざなつて体の中を通過していった。

生涯は一度落花はしきりなる

(松阪市地域審議会委員) 朱鳥

事務局だより

樹心同窓会の活動に日頃より、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。昨年、学生ホール及び事務局を改装し、新しく樹心同窓会ホールとなりました。

学校へおいでの際は、ぜひお立ち寄り下さい。同窓会事務局でも、なお一層会員の皆様の活動のお手伝いができますよう努力していきたいと思っております。

これからも、住所の変更、または同窓会を開催されるなどがありましたら、事務局までご連絡下さい。

また、会報への投稿もお待ちしております。アドレス

①アドレス
http://www.mie-takada-ji.edu.jp/

②個人情報 収集した個人情報については適正な管理者のもとに適正な管理をすること、常に個人情報保護に努めます。原則として第三者への提供や開示などはしません。

報 計

前田利典(S20)	上野隆武(S19)	中野秀應(S18)	中山英郎(S18)	小坂甲子雄(S17)	山路安麿(S12)	青岡麿(T12)	真岡教(T7旧中卒)	中西了馨(S23)	服部了馨(S23)	柴田諦念(S12専門卒)
三田村由美子(S35)	別所清(S26)	杉江正昭(S36)	谷口富守(S33)	金丸子明(S30)	浜口俊明(S29)	井崎能之(S28)	会津昭之(S28)	長井昭之(S27)	矢野恒一郎(S25高校卒)	